

県立高校改革 リーディングプロジェクト推進事業 取組始まる

揖斐高校では、平成25年度より3年間、「県立高校改革リーディングプロジェクト推進事業」の取組として、以下のような取組を進めていくこととなりました。
多くの方のご意見を拝聴しながら進めて参りたいと思います。ご協力お願いします。

1 事業の名称

揖斐高版デュアルシステムの開発
～ 揖斐高 next innovation (就業実習への取組) 2nd Season～

2 課題設定

領域 ■ 高校段階の学力の定着・向上、体系的・実践的なキャリア教育の推進

地域の外部リソース（行政、企業、商工会議所等）との連携による教育資源を活用した就業実習を中心に単位の認定を行う学校設定教科・科目『デュアル実習』（仮称）の開設を研究

「やるべきことを考え、学ぶべきことを見つける」目的意識の育成を目指した、実践的取組の研究

3 事業の具体的内容

○ 揖斐校版デュアルシステムの開発

目的：普通科3年生次系列の検討。

現在ある進学者の人文類型・自然類系に加え、総合実践類系を設け、その中に「デュアル系列」「ビジネス系列」「生活産業系列」を置き特に「デュアル系列」の課程に学校設定教科・科目『デュアル実習』（仮称）を設定し、単位認定の就業実習科目開設にかかる研究

内容：①インターシップ等を用いたテストケースの実施

1年生の冬季休業中、2年生の夏季休業中に実施

主目的として

ア 連携事業所の開拓

イ 実施日誌の有効活用方法の研究（評価方法の検討）

ウ 事業主への実習状況に関するアンケートの検討（評価方法の検討）

エ 学校設定教科・科目『デュアル実習』（仮称）の開設時の問題点検証

②実施にむけての問題点の検討

（ア） 就業先の確保

（イ） デュアルシステムの実施方法

a 評価方法について

b 準備及び実施のスケジュール

c デュアル実習受け入れまでの取組状況（企業と学校間）

d デュアル実習選択（生徒及び保護者への説明）

- e デュアル実習受入における留意点（企業の受入体制）
 - f 実習実施の際の留意点
 - g 実習生の心得
 - (ウ) リスク管理
 - a 無断欠勤
 - b 生徒のケガ
 - c 企業の財産を破損した
 - d セクシャルハラスメント
 - e いじめ
 - f 個人情報の流出
 - g 社内情報の流出
 - h 実習中の保険加入
 - (エ) デュアルシステムの成果
 - a 企業側
 - b 生徒側
 - c 企業・生徒双方
 - d 学校側
 - (オ) デュアルシステムの課題
 - a 教育上の課題
 - b 生徒負担
 - c 勤労意欲
 - d 生徒指導及び生徒募集対策
 - e 産業界（商工会議所）
 - f 商工会議所の役割
 - g 人材育成に関する企業側の認識
 - (カ) 特別非常勤講師等実習謝金の対応
 - (キ) 事業主との実施に向けての覚書等のあり方
- ③学校設定教科・科目『デュアル実習』（仮称）の開設準備
- ア 教科・科目の到達目標の検討
 - イ 到達目標に向けての具体的な取組の検討
 - ウ 就業時間と授業時間との互換についての検討
 - エ 実施可能日数の検討
 - オ 年間指導計画の検討（案）
 - (ア) オリエンテーション（含 日誌の書き方等） 4 時間
 - (イ) 礼法、ビジネスマナー指導 6 時間
 - (ウ) 聞く力、コミュニケーション能力を養う 8 時間
 - (エ) デュアル実習 20日間（事業主との面談を含む） 144 時間
 - (オ) 実習のまとめ（レポート、プレゼンテーション資料の作成） 24 時間
 - (カ) 実習発表会（学習成果発表会＋紙面発表を含む） 24 時間
 - カ 校内授業日のあり方の検討
 - キ 教育課程上での位置づけ

3年間の事業の流れ(概要)

項目	目途
(1) 先進校の視察	平成25年度
(2) 県(教職員課)へ実施に向けての協議	平成25年度
(3) 県(学校支援課)へ実施に向けての協議	平成25年度～
(4) 連携 事業主との協議	平成25年度～平成27年度
(5) インターシップ等を用いたテストケースの実施	平成25年度～平成27年度
(6) 県(学校支援課)へ学校設定教科・科目の申請	平成26年 7月
(7) 連携 事業主との業務提携	平成26年10月
(8) 実施	平成27年 4月

※具体的な生徒の指導及び事業主との連携

年度	取組内容	時期	対象	備考
平成 25 年度	先進校視察	～11月末		視察状況 共有
	基調講演会実施	10月19日(土)	商工会, 町内6中学校保護者, 本校保護者対象	
	企業開拓	～12月		企業見学受入企業開拓
	企業見学	冬季休業	普通科1年生	就職希望者&未定者
平成 26 年度	デュアル実習説明会・受入打診	5月～10月	学校→企業	
	デュアル実習受入承諾書提出	7月～10月		
	インターシップ	夏季休業	普通科2年生	就職希望者&未定者
	普通科2年生	11月	生徒	(類型科目選択)
	実習先校内選考	12月	生徒	
	インターシップ	冬季休業	普通科2年生	就職希望者&未定者
	面接	1～2月	生徒←→企業	
	デュアル実習可否	1～2月	企業→学校	デュアル実習受入可否
平成 27 年度	合意後取り決め事項確認	3月	生徒←→企業	
	実習導入期指導	4月	生徒←→企業	
	デュアル実習	年間20日	普通科3年生	
	総合実践類型デュアル系列 選択者			
	実習成果発表会	1月		